



## 生徒の自治を大切に



西田望愛さん

令和2年度の生徒会長は、<sup>のあ</sup>西田望愛さん(2年生)に決定しました。さっそく西田さんに、立候補の理由や今後の抱負などを聞きました。

○まず最初に、生徒会長になろうと思った理由から教えてください。

わたしは1年生の時から生徒会の仕事をしていたのですが、その中で生徒会はもっと生徒の自治を大切にすべきだと考えるようになり、そのことを実現させたいと思ったからです。

○生徒会は好きなのですか。

はい、わたしはもともと生徒会の仕事は結構好きです。

○では、本校の課題は何だと思えますか。

生徒会の在り方を見直すことが課題です。本来、生徒会というのは、生徒の自治のための組織ですよ。そんな生徒会を生徒全員で動かしているという意識を皆がもつべきだと思います。

○なるほど。その課題を解決するために、具体的などのような取組を進めたいと考えていますか。

まずは生徒会の活動を知ってもらうために、生徒会新聞を定期的に発行したいと思えます。また、新たに生徒会のホームページをつくりたいと考えています。

○それはよいアイデアですね。他にも取り組んでみたいことがあったら教えてください。

はい、放課後に勉強できるスペースをもっと充実させたいと思っています。現在は静かに勉強する自習室があります。でも勉強方法は一人ひとり異なりますよね。だからわたしは、放課後に話し合いながら勉強できるスペースをつくりたいと考えています。

○実現できるようがんばってください。では最後に、加治木高校に入学することを希望している中学生の皆さんに、生徒会長としてのメッセージをお願いします。

そうですね……。加治木高校は進学校なので、日々の勉強は確かに大変だと思います。でも、この学校では、やりたいことが必ず見つかると思えます。また、同じ志をもった友人と出会い、一緒に楽しい高校生活を送ることができるはず。皆さんと加治木高校で会える日を楽しみにしています。

学校生活

### 再スタート



加治木高校では、新型コロナウイルス感染症予防に向け、一つのクラスを二つの教室に分けたり、1年生と2年生が1日おきに登校したりと、さまざまな取組を行ってきました。5月25日(月)からは、クラスの在り方や登校の仕方が元に戻り、学校生活が再スタートしました。

生徒たちは目標実現のため、前に向けて歩き始めました。加治木高校生の活躍にどうぞご期待ください。

## 3年生のラストステージ

5月31日(日)に吹奏楽部のミニコンサートが開催されました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、毎年恒例の定期演奏会や夏の県吹奏楽コンクールが相次いで中止になってしまいました。今回のミニコンサートは3年生の最後の舞台です。顧問の永井先生の指揮のもと、「銀河鉄道999」や髭男ドレ、昭和名曲集、さらには定番の「宝島」など素晴らしい演奏を次々と披露しました。鑑賞していた保護者や生徒からは、大きな拍手がわき起こりました。



迫力ある演奏

行事の詳細、学校生活の様子は「加治木高校」をご覧ください。随時更新中です。